

新たな学校への歴史の継承について

統合対象校の歴史や伝統を新たな学校に引き継いでいくことを目的として、統合対象校にある物品調査、学校づくり意見募集を実施しました。基本計画検討会では、調査結果や寄せられた意見を確認し、南成瀬地区の新たな学校に、「何を」、「どのように」継承していくか、検討します。今回は、「何を」について漏れがないか確認します。

1 南成瀬地区統合対象校の変遷

(1) 南第二小学校（1873年開校）

【主な変遷】※
成瀬学舎（1873年）-成高学舎（1874年）-成高学校（1875年）-成瀬学校（1880年）
-南尋常小学校（1908年）-南第二国民学校（1941年）-南第二小学校（1947年）
校舎位置：1873年～東雲寺、1910年～現成瀬コミュニティセンタ、1978年～現校舎

※出典 「開校140周年記念誌かえで」

(2) 南成瀬小学校（1980年開校）

【主な変遷】
南第二小学校から分割して開校（1980年）

2 南成瀬地区統合対象校の物品調査結果

資料5-2参照

3 学校づくり意見募集で寄せられた意見

新しい学校に引き継ぎたいもの・学校の好きなところ（報告書参照P58～P76）で挙げた主な意見は次のとおりです。これらは寄せられた意見の内容であり、現在実施していない内容も含んでいます。

学校名	主なご意見の内容	
南第二小学校	ハード面	校庭、中庭、ピロティ、楓の木、芝生、図書室、二宮金次郎像、卒業記念作品、タイムカプセル、旧南二小校門扉の石、現校門、遊具（ジャングルジム等）
	ソフト面	かえでフェスティバル、異学年交流、こどもの国遠足、ソーラン節、マラソン大会、総合体育館での球技大会、学年を超えた行事、畑作業、会社活動、まなびや、発表会、作品展、給食、150年の歴史、学童（キャンプ、そよかぜまつり）、まちとも、校風（おおらか、穏やか、のびのび、和気あいあい、素朴な地域性）
南成瀬小学校	ハード面	校庭、サポートルームの教室環境、花壇、卒業制作、遊具（ジャングルジム等）、図書室、体育館、校内でのモルモット飼育
	ソフト面	縦割り活動、全校遠足、ソーラン節、レタス農業体験・販売、音楽集会、マラソン大会、縄跳び週間、地域の方々を招いての授業、地元との交流、南成瀬中・成瀬高校との関わり、あいさつ運動、コミュニケーション教室、ヤゴ救出大作戦、駅前夏祭りのよさこい、図書活動、給食、キャラクター（なるせみ）、学童、たからじま（まちとも）、成瀬音頭

4 今後の予定

第5回基本計画検討会（6月21日）で、他市の先行事例を紹介したうえで、各校の歴史や伝統の継承方法の検討を行う予定です。